

香川県

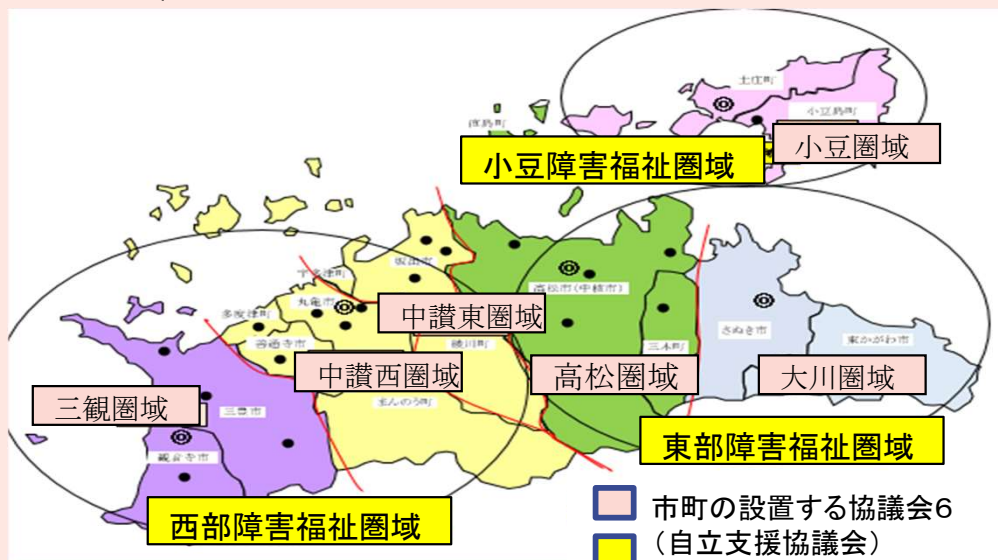
精神障害にも対応した地域包括 ケアシステムの構築に向けて

香川県では、保健・医療・福祉関係者等が連携して、各圏域ごとに地域移行や地域課題の検討、支援ができるように取り組めます。

また、各圏域の効果的な取り組みを横展開し、更なる発展や広域的な課題の検討、具体的対策の実施等、県レベルの協議の場を活用した体系づくりを考えます。

1 県、指定都市、中核市、特別区の基礎情報

香川県



取組内容

【各地域での取組み】

- 市町の設置する協議の場と保健所の設置する協議の場が連携し、医療・福祉・保健(行政)の関係者で地域の課題に応じた支援策を検討

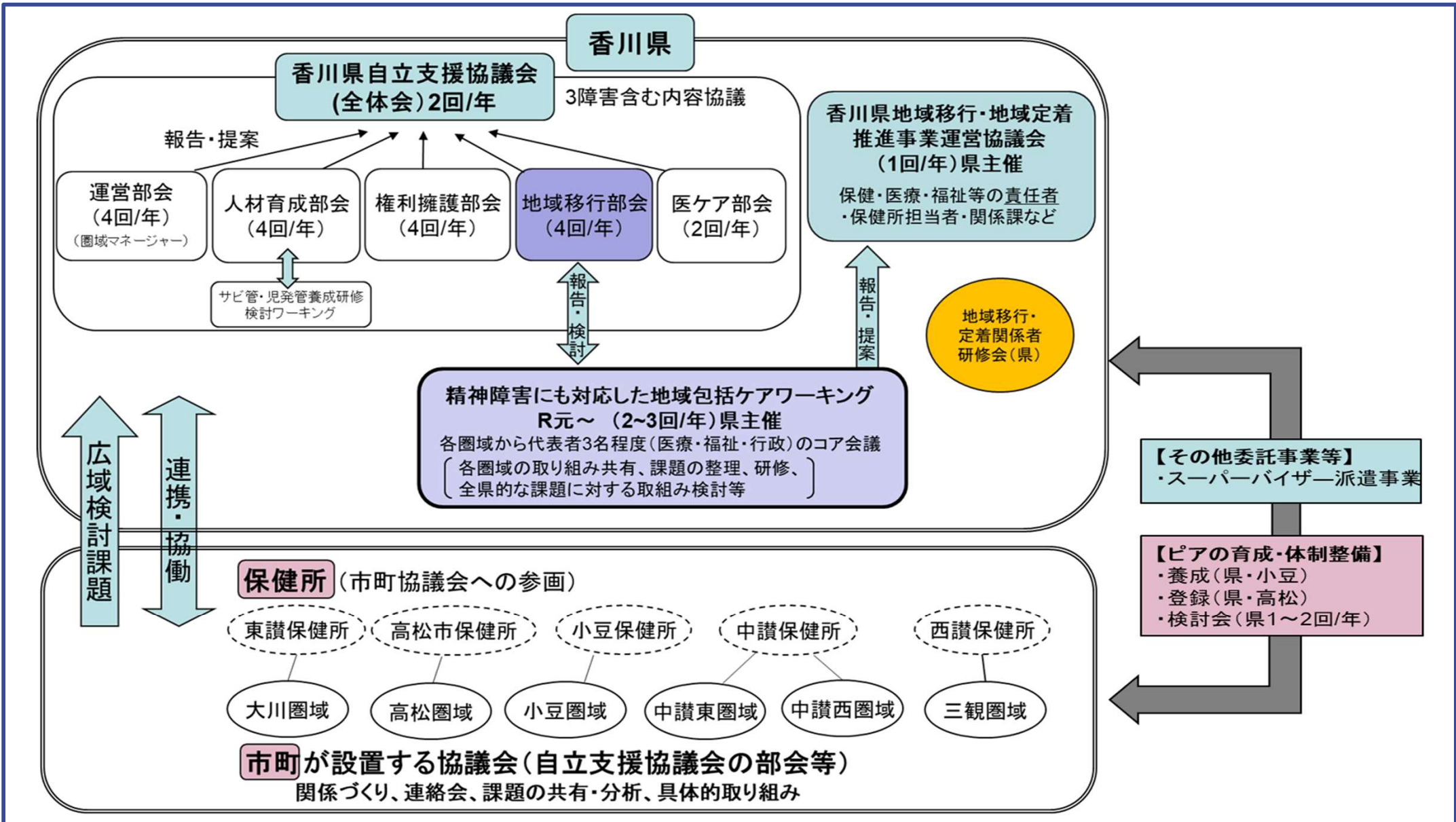
【県での取り組み】

- ピアサポーター養成、登録、派遣
- 県自立支援協議会地域移行部会(3障害)
- 県地域移行・地域定着推進連携会議(精神)
- 地域包括ケアワーキング(各地域のコアメンバー)で効果的な取組みの横展開と広域的な課題の整理と検討

基本情報(都道府県等情報)

障害保健福祉圏域数(R6年4月時点)	3	か所		
市町村数(R6年4月時点)	17	市町村		
人口(R4年10月時点)	933,757	人		
精神科病院の数(R6年4月時点)	18	病院		
精神科病床数(R6年4月時点)	3,250	床		
入院精神障害者数 (R5年6月時点)	合計	2,784	人	
	3か月未満(%:構成割合)	557	人	
		20.0	%	
	3か月以上1年未満 (%:構成割合)	458	人	
		16.5	%	
1年以上(%:構成割合)		1,769	人	
		63.5	%	
	うち65歳未満	593	人	
	1,176	人		
退院率(R3年3月時点)	入院後3か月時点	63.8	%	
	入院後6か月時点	78.4	%	
	入院後1年時点	85.8	%	
相談支援事業所数 (R6年4月時点)	基幹相談支援センター数	1	か所	
	一般相談支援事業所数	31	か所	
	特定相談支援事業所数	79	か所	
保健所数(R6年4月時点)	5	か所		
(自立支援)協議会の開催頻度(R6年度)	(自立支援)協議会の開催頻度	1回/年(県自立支援協議会) 4回/年(地域移行部会)	回/年	
	精神領域に関する議論を行う部会の有無	有・無		
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況(R6年4月時点)	都道府県	有・無	1	か所
	障害保健福祉圏域	有・無	6 / 6	か所/障害圏域数
	市町村	有(無)	0 / 17	か所/市町村数

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）



3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

H15~23

- H15年度に中讃圏域で「退院促進支援事業(国のモデル事業)」を実施
- H16年～県内全域で各保健所を中心に事業を拡大して実施

国 平成16年9月 「精神保健医療福祉の改革ビジョン」において「入院医療から地域生活中心へ」

障害者総合支援法に基づく法定給付

H24年度

- **地域移行・地域定着支援事業**
 - ・保健所の運営協議会、圏域協議会で精神障害者の地域生活支援に向けた検討
 - ・ピア活用(キャラバン隊)
 - ・地域移行地域定着関係者研修会

- **アウトリーチ事業**
アウトリーチチーム(精神科病院委託)

- **県自立支援協議会 地域移行部会**
地域移行・定着を進めるための方策検討

H25年度

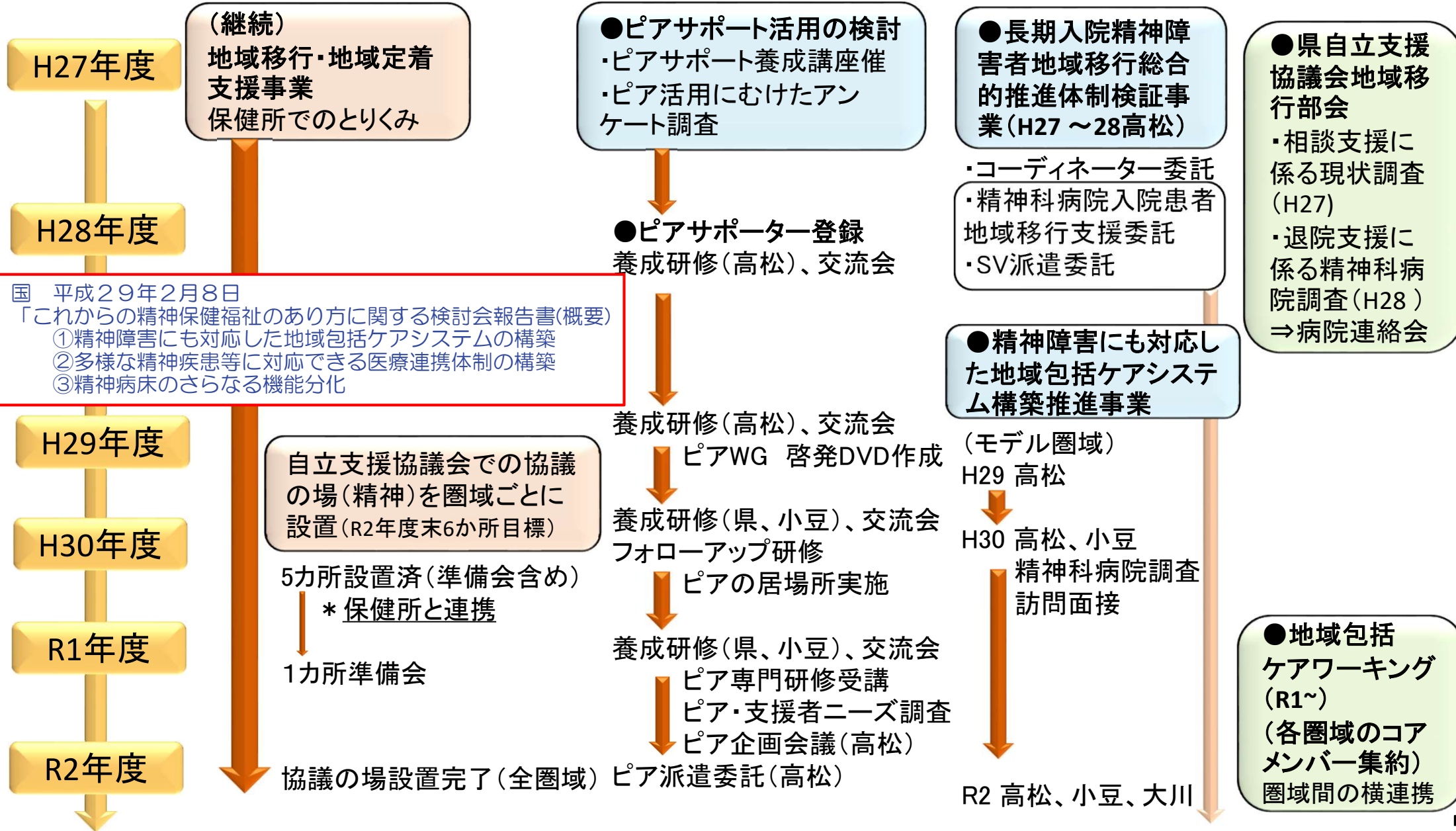
- **高齢入院患者地域生活支援事業**
精神科病院4機関に委託(H25)
精神科病院3機関に委託(H26)
・退院支援に係る精神科病院調査(H26,27)

H26年度

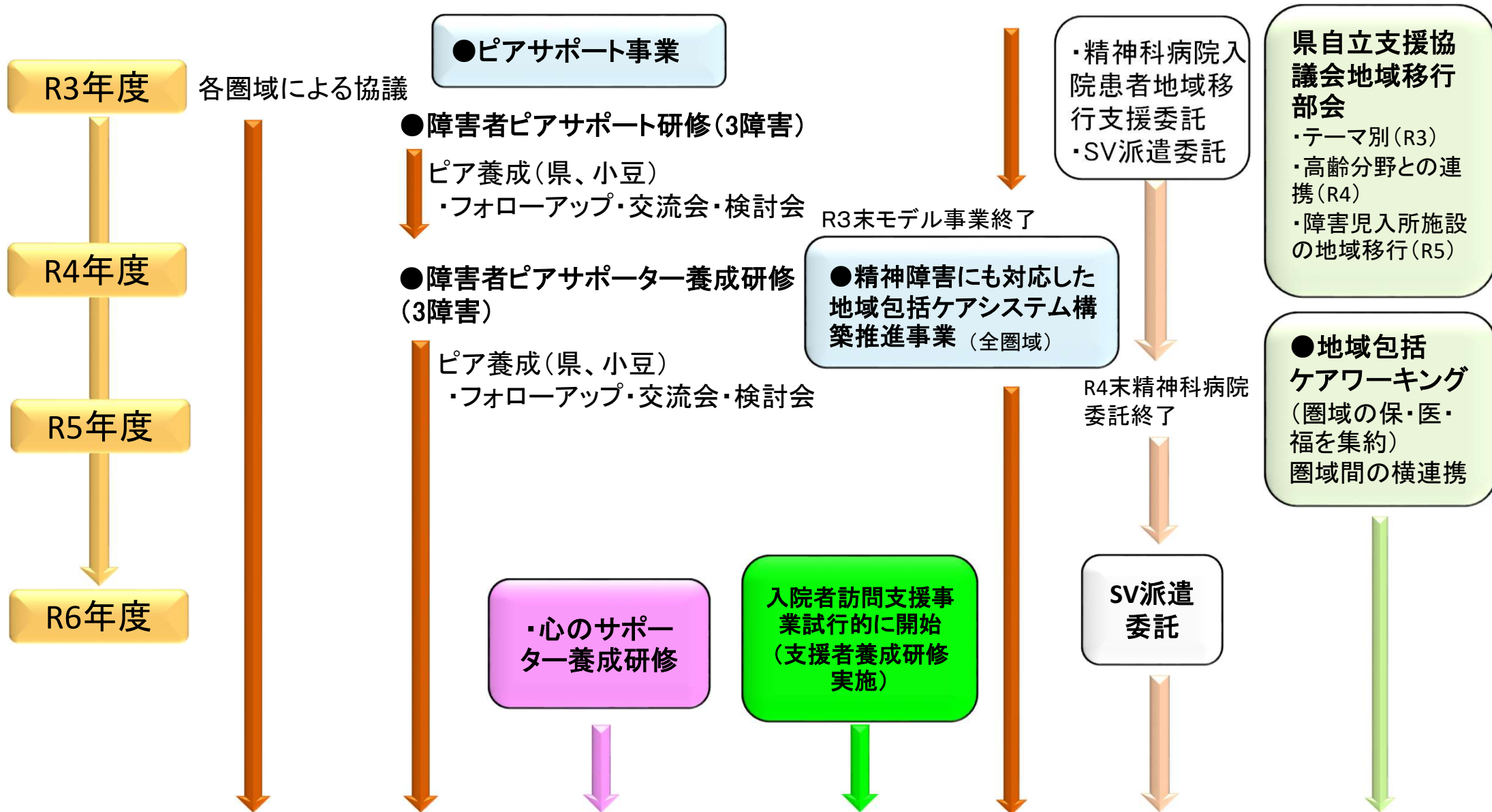
国 平成26年7月 「長期入院精神障害者の地域移行に向けた具体的方策に係る検討会」において、告示「良質かつ適切な精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針」において検討課題とされた地域の受け皿づくりの在り方等に係る具体的な方策を取りまとめる

- 長期入院精神障害者の地域移行を進めるため、本人に対する支援として、
 - ・「退院に向けた意欲の喚起(退院支援意欲の喚起を含む)」
 - ・「本人の意向に沿った移行支援」
 - ・「地域生活の支援」
 を徹底して実施
- 精神医療の質を一般医療と同等に良質かつ適切なものとするため、精神病床を適正化し、将来的に不必要となる病床を削減するといった病院の構造改革が必要

3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯



3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯



4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

＜昨年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (昨年度当初)	実績値 (昨年度末)	具体的な成果・効果
①各圏域が県と調整したうえで評価指標の設定ができる。	できた	未達成	評価指標の立てづらさが見られる一方、各圏域内の支援体制構築に向けての動きが②において見られる。
②各圏域における①の実現に向けた議論回数(各圏域少なくとも1回)	6回	26回 (全圏域の部 会合わせて)	各圏域内での取り組み(普及啓発・研修が主)が着実に進んでいる。

5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた現時点における強みと課題

【特徴(強み)】

- ・圏域と保健所が連携して取り組みを行い、具体的な協議を持っている。
- ・各圏域のコアメンバーと県が取り組みについて共有・検討できる体制がある。
- ・当事者性を生かした支援をどの圏域でも意識して取り組んでいる。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割(取組)	
当事者性を生かした支援について圏域ごとにバラつきが見られる。	平準化した、精神障害者ピアサポーターの養成体系について、検討・実施する。	行政	企画・予算立て・情報収集
		医療	当事者性を生かした支援への理解促進
		福祉	当事者性を生かした支援への理解促進
		その他関係機関・住民等	専門性の向上を目指す
圏域を越えた横連携が十分でない。	圏域同士の連携実績を増やし、小さな県ならではの支援を展開する。	行政	県全体の協議の場の設定や研修の実施
		医療	医療提供体制を協議の場に周知
		福祉	協議の場への主体的な参画
		その他関係機関・住民等	協議の場への主体的な参画

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (今年度当初)	目標値 (今年度末)	見込んでいる成果・効果
①各圏域にバランスよくピアサポーターを配置	—	できた	地域に根差した当事者性の展開
②圏域ごとの協議の場に他圏域が参画	—	3回	支援の幅や視野が広がる

※指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための連携状況

【にも包括構築の体制】

所管課である県障害福祉課が各圏域の協議会（保健・医療・福祉）や関係各課と連携しながら、にも包括の構築を推進している。

所管部署名	所管部署における主な業務
障害福祉課	県全体の協議の場を運営

連携部署名	連携部署における主な業務
精神保健福祉センター	相談・訪問指導・研修等
保健所	
市町担当課	相談・サービス申請等受付
関係各課	健康・高齢者・子ども・住宅等

各部門の連携状況		強み・課題等
保健	保健所との定期的な担当者会を実施	保健所として管内市町や関係機関との連携を積極的に行っている。数年ごとに人事異動があるため、支援の連続性を如何に担保するか。
医療	県内精神科病院（全てではない）及び関係事業所が協議の場に参画	当事者性を生かした支援に関して、理解度にバラつきが見られる。
福祉	市町担当課及び地域生活拠点等地域の核たる事業所による協議の場への参画	市町や事業所によって協議の場への参画や支援体制構築に向けての熱量に差が見られる。
その他関係機関・住民等	当事者・家族の協議の場への参画	ピアサポーターの活動が活発である一方、圏域ごとに見ると当事者性を生かした支援にバラつきが見られる。

7 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項等(課題・強み等)
各圏域による精神保健福祉部会 (名称が異なる場合あり)	保健・医療・福祉	圏域による	圏域レベルの課題検討や支援実施に係る協議	顔の見える関係を継続する
地域包括ケアWG	各圏域コアメンバーと当事者、県所管課、精神保健福祉センターによる県全体の協議の場	1～2回/年	各圏域の取り組みの共有課題の整理	圏域間横連携に繋げる役割を担う
地域移行部会	行政・病院・相談支援等の代表者 (県自立支援協議会内に設置)	4回/年	地域移行や意思決定支援に関する協議	必要に応じて正規メンバー以外の専門職を入れて協議

【その他事項】 ※協議の場運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載ください

8 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたスケジュール（今年度）

時期(月)	実施内容	具体的な取組
R6年5月	地域移行部会①	昨年度の振り返り、協議事項の整理
R6年8月	地域移行部会②	取り組みの検討
R6年10月	障害者ピア養成研修	ピアサポーターの養成研修(2日間)
R6年11月	地域移行部会③	施設職員との情報交換、意思決定支援に関する協議
R6年12月	包括ケアWG会議	各圏域の取り組みの共有
R7年2月	地域移行部会④	取り組みの検討、次年度に向けた協議
R7年2月	支援者研修会	精神障害者支援体制加算研修
R7年3月	障害者ピアフォローアップ研修	心のサポーター養成研修内容を実施